



第6回 ビブリオバトル 全国大会 in いこま開催

今大会はオンライン(YouTube)でも観戦可能

生駒市図書館は3月14日(日)に、「第6回ビブリオバトル全国大会 in いこま」を開催します。5回のオンライン予選会には、岩手から鹿児島まで全国各地30人のバトル参加者、2月27日(土)に5人のファイナリストが決定します。ここに、オフライン予選会のチャンプを加えた6人が決勝に挑みます。

スペシャルゲストは、「ちいさな総合出版社」を標榜する(株)ミシマ社代表の三島邦弘さん。「ことばをつくり・届ける仕事」と題し、トークイベントを開催します。今大会は、オンライン(YouTube)でも観戦できます。新しい形で本を愛する人たちとつながる楽しい大会を目指します。



■ 第6回ビブリオバトル全国大会 in いこま

- 1 日時 3月14日(日)
 - 13:30～ 三島邦弘さんトークイベント
 - 15:15～ 6人のファイナリストによる決勝戦
- 2 会場 生駒市役所4階大会議室 (会場が生駒市図書館から変更になりました)
- 3 定員 会場観戦は130人(申込順・無料)
- 4 申込み方法
 - ◇会場観戦
 - ・生駒市図書館 (<https://www.city.ikoma.lg.jp/cmsform/enquete.php?id=1007>) か生駒ビブリオ倶楽部のHPから
 - ・電話 0743-75-5000
 - ・生駒市図書館・室への来館
 - ◇オンライン(YouTube)での観戦
 - 生駒ビブリオ倶楽部のYouTubeチャンネルで配信します。申込不要でどなたでもご覧いただけます。
 - ※三島邦弘さんトークイベントは要申込です。
 - 生駒ビブリオ倶楽部HP (<https://www.city.ikoma.lg.jp/cmsform/enquete.php?id=1119>) から申し込みください。
- 5 主催 ビブリオバトル全国大会 in いこま実行委員会、生駒市図書館
- 6 後援 ビブリオバトル普及委員会、活字文化推進会議

■ ビブリオバトルとは

お気に入りの本を5分で紹介し、読みたくなった本に投票してチャンプ本を決定する知的書評合戦。2007年京都大学の研究室から始まり、現在では大学や書店、図書館など全国的に広がってきました。小中学生のビブリオバトルも開催されるなど、幅広い年齢層や様々なシチュエーションで楽しまれています。

■ 三島邦弘さんプロフィール

出版社2社で単行本の編集を経験したのち、2006年10月に単身、(株)ミシマ社を設立。「ちいさな総合出版社」を標榜し、一冊入魂の本を刊行している。著書に『パルプ・ノンフィクション』(河出書房新社)など。編集長を務める雑誌「ちゃぶ台」は半年に一度刊行。